

六郷

～元気に輝いて～



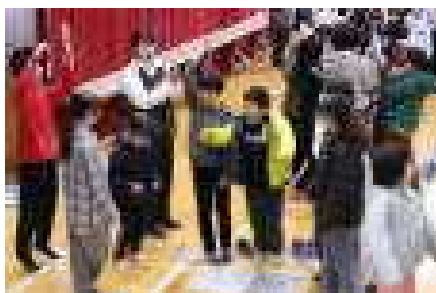
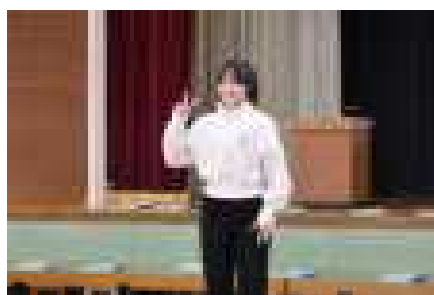
令和6年度
第106号
2025.3.3

太陽学年の6年生、これまでありがとう！！ ～6年生を送る会～

28日に、太陽学年の6年生に感謝の気持ちを伝える会「6年生を送る会」が行われました。

「6年生入場」

1年生の時と現在の写真をバックにお立ち台に立った6年生。5年生の作成した紹介文にちょっと照れながらの入場となりました。



「ゲーム①・新聞紙じゃんけん」
新聞紙がどんどん小さくなり、6年生が1年生をおんぶしたり、下級生を真ん中に寄せて上級生が片足で立ったりと笑顔がいっぱいのゲームとなりました。

「ゲーム②・みんなで似顔絵」

目や鼻、口などをグループ内で分担して似顔絵を完成させます。みんなが協力して作成した似顔絵は、予想以上(?)の出来になりました。



「6年生クイズ」

「図書委員会の委員長さんは誰でしょう？」や「この赤ちゃんは誰でしょう？」など、写真をうまく使いながら、6年生についてのクイズが出題されました。どの問題でも正解を発表するたびに、子どもたちからは大きな歓声が沸き上がるなど、大いに盛り上がりました。



「在校生から6年生へ、6年生から在校生へ」

在校生からは「メッセージ入りの色紙」が、6年生からはグループのメンバーに「しおり」と各学級には、教室のパソコンに掛ける「手作りカバー」がプレゼントされました。



「児童会の引き継ぎ」

これまで、児童会を引っ張ってきた6年生の各委員会委員長から5年生へ委員会ファイルが渡されました。6年生からの励ましの言葉は、5年生にしっかりと伝わったことと思います。5年生のやる気にあふれた表情を見て、6年生は安心してバトンを受け渡すことができたでしょう。



「6年生から歌のプレゼント」



6年生からは、「ゆずさん」の楽曲『栄光の架橋』の歌のプレゼントがありました。これまで学校のために頑張ってきた6年生の思いがこもった歌声がとても印象的でした。

全校での歌「また会える日まで」と「くす玉割り」

6年生は、全校のリーダーとしてみんなを引っ張る優しいお兄さん・お姉さんでもありました。6年生に感謝の気持ちを込めて歌う在校生の様子からは、太陽学年の6年生が全校のみんなに慕われていることがよく伝わってきました。



6年生からバトンを受け取った5年生。これまで一緒に活動を進めてきた6年生に喜んでもらえるようみんなで意見を出し合い、立派な送る会を企画・運営することができました。その姿からは、今度は自分たちが学校を引っ張っていくんだというリーダーとしての強い決意が感じられました。自分たちが

憧れとしてきた太陽学年の6年生から受け継いだ六小の伝統を来年度にはさらに深化させてくれるものと期待できそうです。